

島根県生協連ニュース

No.28 2014年10月発行

ホームページ <http://shimane.kenren-coop.jp>

島根県生活協同組合連合会

〒690-0017 松江市西津田1丁目10-40 (生協しまね内)

TEL 0852-27-6284 FAX 0852-27-5742

E-mail: kenren-s@coop-shimane.jp



【ピースリレー2014 鳥取からの引継 島根大学生協学生委員会作成横断幕 (右側)】



【ピースリレー2014 広島への引継】



【ピースナイター2014 参加者の皆さん】



【ピースナイター2014 ピースパフォーマンス】

伝えよう 明日へ 未来へ!



2015年は、被爆・終戦70年を迎える年です。しかし、地球上には未だ17,000発を超える核兵器が存在します。一瞬にして地球を廃墟にする兵器と私たちは隣り合わせに暮らしているのです。

「戦争も核兵器もない平和な世界」の実現に向けて、一人ひとりからできることを考え、取り組みを一緒に進めていきましょう。

○「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める署名活動を取り組みます。(11月～)

ピースアクション2014 (平和の取り組み)

☆ピースリレー (平和行進・日本海コース) 京都⇒鳥取⇒島根⇒広島へ

7月26日(土)米子市で『ピースリレー2014 (日本海コース)』の行進、平和のつどい、鳥取から島根への「平和の横断幕」の引継式が開催されました。島根からは、島根大学生協学生委員会、会員生協から21名の参加がありました。行進は、始めに、米子市長のメッセージが紹介された後、鳥取とあわせて67名の参加者が、38℃近い猛暑の中、約3kmを1時間かけて沿道の皆様に“こんにちは平和行進です。一歩でも二歩でも一緒に歩きませんか”“核兵器の無い平和の世界を”などアピールしながらの行進となりました。

途中、市内の商店街で開催されている「戸板市」も行進し、商店街の皆様からも“頑張ってるね”との労いの声もかけて頂きました。行進では、島根大学生協学生委員会のみんが手作りした横断幕が行進を盛り上げてくれました。

行進後、「デコレーションコンテスト」や学生委

員会で作成した平和クイズも行われました。ミニコンサートでは、米子市出身で、2013年から活動拠点を関西から地元・米子市に移し、米子・ダラスFMに出演されている『NORAゆきな』さんの歌声がホールに響きました。

広島・三次市での横断幕の広島への引渡は、米子引継と重なったため、代表を派遣し、引継を行いました。



【島根大学生協学生委員作成の横断幕での行進】

☆ピースナイター2014 “平和の願いと核兵器廃絶をアピール”

7月30日(水)広島マツダスタジアムで、核兵器廃絶の思いを被爆した広島市民の支えであった広島東洋カープの公式戦を通じて多くの方に訴える『ピースナイター2014』が開催されました。

島根県生協連・会員生協の組員さん、ご家族、役職員の63名が参加しました。試合は、広島東洋カープ元選手・山本一義さんの始球式で「広島対中日」戦が行われ、5回終了後に、原爆ドームと同じ高さ(25m)の位置で、緑と赤の2色でピースラインをつくり、核兵器廃絶の思い、平和の大切さをアピールしました。



【地元高校生や組員さんの子どものピースパフォーマンス】

【参加者の感想】

- “平和だからこそスポーツが楽しめる”と言われたことが、とても心に残っています。スタジアムで皆でつくったピースライン、一面の緑色がとても素敵でした。ほぼ満員の観客の皆さんと平和を祈り、ひとつになれた瞬間がとても素晴らしかったです。
- 平和について考える事はなかなかできないけど、毎年このピースナイターに参加することで、戦争や平和について考える機会になるので今年も参加できて良かったです。(中学3年生)
- 何かしら、年毎に日本も世界も悪い方向に行っている感じがします。日本が世界の先頭に立って「世界平和」を訴えていきたいものです。その為にも「ピースナイター」は、その一端として続けて行って欲しい。(70代・男性)

『平和首長会議』への加盟について

「核兵器禁止条約」の一日も早い実現に向け、平和首長会議への加盟要請の取り組みを進め7月1日現在で、島根県内19市町村全ての自治体が加盟をされました。

『介護保険制度改定・新しい地域支援事業』 に関する学習会開催

7月25日(金)松江・労働会館にて、2015年度から改定になる『介護保険制度改定・新しい地域支援事業』に関する学習会を岡崎晃氏（生協ひろしま執行役員・福祉事業統括部長）を講師に開催しました。学習会には、県連会員生協から53名の参加がありました。

現状の介護保険制度と今後の環境変化、2015年度介護保険制度改定案と新しい地域支援事業内容、市町村訪問活動の意義とすすめ方等について説明、また、広島県の生協の医療・福祉サービスマップの紹介と生協の地域資源について、島根の状況も整理し、行政に伝えることも重要等お話がありました。

学習会後の質疑では、県内の自治体の動きや新しい地域支援事業に対する不安などが出されました。

今後、島根県生協連では医療生協など会員生協の皆さんと連携して、どんな取り組みが出来るのか検討を進めます。



○来年度の改定で、ディサービスやヘルパーステーションはどうなるのでしょうか。とても心配です。ガイドラインが出されたら学習会をします。市町村にどんどん働きかけも必要だと実感をしました。（医療生協の参加者から）

「広島豪雨・土砂災害」に対する会員生協の取り組みについて

広島県安佐南区・北区を中心に、8月20日未明に発生した「豪雨・土砂災害」では、74名の方がお亡くなりになる甚大な災害となりました。お亡くなりになられた方の中には、地域生協、医療生協の組合員さんも多くおられます。

この度の「豪雨・土砂災害」でお亡くなりになられた方へお悔やみを申し上げますとともに、被災を受けた皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

【島根県内の生協の主な支援の取り組み】

- ひかわ医療生協
 - ・職員を派遣、役職員と組合員に募金を呼び掛け
- 出雲医療生協
 - ・8月23日(土)理事会で募金6万円
 - ・職員への義援金の呼びかけ
 - ・民医連のボランティアについては検討中
- 松江保健生協
 - ・支部、組合員に対し支援募金への協力をお願い。職員の支援募金の取り組み。
 - ・ボランティア支援予定。
- 生協しまね
 - ・被災地支援「ボランティア」（職員）
 - ・役職員全体会で募金142,000円の支援カンパ贈呈。
 - ・8/26から組合員募金の開始
 - ・生協しまね虹の会（取引業者）100,000円を支援カンパとして贈呈。
- 島根県生協連
 - ・10万円の組織募金。

一昨年は、島根県西部を中心とした大雨災害時には、広島県の生協の皆様をはじめ、全国の多くの生協の皆様から温かいご支援を頂きました。

第41回通常総会・理事会開催報告

第41回通常総会開催報告

6月25日通常総会が全代議員出席のもとで開催され、2013年度活動報告、決算及び損失金処理案、監査報告、2014年度活動方針及び予算、役員選任、役員報酬の件など全議案が承認可決されました。役員選任では、全役員（理事9名、監事2名）が留任となります。方針では、平和首長会議への県内全自治体への加盟要請の取り組み、2015年度からの「介護保険制度改定」に伴う取り組み、県内の協同組合で結成した「島根県協同組合連絡協議会」への積極的な関わりなど確認をしました。

【来賓】

県消費とくらしの安全室室長 河原 正憲 氏
日本生協連中四国連事務局長 小林紀久子 氏

第1回理事会開催報告

通常総会後に開催された第1回理事会で、代表理事・会長理事に鎌田憲男理事、専務理事に安井光夫理事が選出されました。

第2回理事会開催報告

日時 2014年7月17日(木)

会場 生協しまね本部 会議室

出席理事 9名中8名、監事2名中1名

【主な報告事項】

- ①会議報告、今後の会議予定
- ②6月末決算報告
- ③第41回通常総会終了報告
- ④会員生協通常総代会交流

【協議・審議事項】

- ①島根県議員懇談会開催に向けて
- ②島根県消費生活審議会委員候補者の決定
- ③「介護保険制度改定・新しい地域支援事業」に関する学習会開催について
- ④2014ピースアクションの取り組み
 - ・ピースリレー、ピースナイターの取り組みについて
- ⑤平成26年度島根県総合防災訓練について
 - ・実施日 10月26日(日)
 - ・大田運動公園

今後の予定・ご案内



【2014年10月～12月 主な予定】

- ◎ひかわ医療生協「健康まつり」(斐川)
日程：10月5日(日)10時～15時
会場：斐川生協病院・あっとホームひかわ
- ◎中四国地連運営委員会・県連活動推進会議
日程：10月7日(火)
会場：岡山・おかやまコープ オルガ
- ◎地方消費者グループフォーラム実行委員会
日程：10月8日(水)
会場：徳島県
- ◎生協しまね「コープフェスティバル2014」
日程：10月12日(日)10時～15時
会場：松江・くにびきメッセ
- ◎平成26年度「島根県総合防災訓練」
日程：10月26日(日)8時20分～
会場：大田運動公園 他
- ◎生協しまね創立30周年記念式典
日程：11月6日(木)
会場：ホテル一畑
- ◎第4回理事会
日程：11月19日(水)13時30分～
会場：松江・生協しまね本部

生協しまね“隠岐の島町”でも事業を開始

生協しまねでは、6月開催の通常総代会で隠岐郡も含めた全県で事業を展開することが確認されました。

10月からの事業開始に向けて、8月から隠岐の島町の皆さんに、生協のこと、利用方法、商品などについて分かりやすく説明を行い、8月27日には、隠岐の島文化会館にて「試食説明会」が開催され、150名の方々が来場されました。

今後は、地域のくらしにお役に立てるよう、商品供給事業をはじめ、コミュニティを大切にしたい取り組みを隠岐の島町の皆様と一緒に考えて進められる予定です。

【概要】

- 大型地域ステーションでスタート
毎週2日（月曜日、水曜日）9月29日開始
- 地元生産者との交流や地元商品の供給も検討
- 島前（知夫、海士、西ノ島）には、将来商品供給が出来るよう、今後検討を進める